# 岩手郷土芸能祭 in 鎌倉

会場 大本山建長寺 龍王殿 日時 ·平成27年11月21日(土)

開場16:00 開演17:00~19:30

・平成27年11月22日(日)

開場9:00 開演10:00~12:30

# 胡四王神楽

- 21日 1. 鳥舞
  - 2. 金巻
  - 3. 八幡舞
  - 4. 天王舞
  - 5. 権現舞

- 22日 1. 鳥舞
  - 2. 木曽舞
  - 3. 鞍馬
  - 4. 天降り
  - 5. 権現舞

# 吉里吉里大乗神楽

## ○四方固め

その場の東西南北を清めるという意味で、社前や一般家庭においてこの世の悪魔を追い払い泰平な世にすることを祈願する舞。

## ○通り

御神輿が神社から出た往路で、まちを練り歩く時の拍子であり 踊りながらお供する。

## ○戻り (獅子矢車)

通りとは逆に復路においての拍子で、御神輿が神社に鎮座するまで 踊りながらお供する。太鼓のばち捌きが、端午の節句の幟竿の先に つける矢車のようにみえることから獅子矢車ともいう。

#### ○神楽甚句

民謡調の七・七・七・五の四句からなる唄をいう。 踊り手が対で、その唄・囃子に合わせて手拍子をしながら踊る。



## 吉里吉里大神楽

岩手県上閉伊郡大槌町吉里吉里の 川原通り地区に伝わる大神楽。 江戸時代前期に二代目前川善兵衛冨永

の三男全右衛門からお抱え業者である 「鍛冶屋」三浦家(川原通り)に獅子頭が 寄贈され、伝承が始まったものと口伝 され、今日まで踊られている。



### 胡四王神楽

岩手県花巻市矢沢地区に伝わる 山伏系の神楽で、胡四王神社の 付属神楽として継承されている。 康保年中(964~968)当地方に 疫病大流行の際に山伏修行者が 舞を奉納したものが神楽として この地に伝承されたものである。

# 岩手郷土芸能祭

被災地の復興を願い、岩手の魅力を発信していきます! 皆さんと一緒にこの活動を続けていきたいと思います。 どうぞよろしくお願いいたします。

第1弾 足利市栗田美術館 H27.10.24-25

第2弾 鎌倉建長寺 H27.11.21-22

第3弾 東京増上寺 H28.3.12



# 「吉里吉里大神楽保存会」応援募金のお願い



岩手県大槌町の吉里吉里大神楽保存会は、毎年8月の天照御祖神社例大祭を始め、舞を披露してきました。この度の震災では本拠地としていた会館を流失、寛政2年(1790年)より受け継いできた権現頭を流失させてしまう等、多大な被害を受けました。しかし、会員の強い思いで震災5ヶ月後の祭典から活動を開始。その中で流失したままの権現頭や会館の整備費用が必要であり皆さまにご芳志を募り、以前の活動ができるように努力していく所存ですので何卒事情をご賢察のうえ、多数の支援を賜わりますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

ゆうちょ銀行 八三八支店(ハチサンハチ) 普通/口座番号0309993 (フリガナ) キリキリダイカグラホゾンカイ カイチョウ ヒラノ エイキ 預金名義 吉里吉里大神楽保存会 会長 平野 榮紀 TEL 090-3366-2290 FAX 0193-55-4186

この活動は「しんきんの絆」復興応援プロジェクト より助成をいただいて運営しております

